

事務事業名		中野地区区長会事務局事務		目標設定日	平成29年3月1日
総合計画体系	基本政策	—	総合計画に記述のない事務事業	部・局	くらしと文化部
	政策	—		課・室	市民協働推進室
	施策	—		係	推進係
予算体系	会計	団体事務局事務		内線電話	455
	款	—	***	実施計画	
	項	—	***	—	
	目	—	***	実施期間	
				合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	中野地区の区	意図（どのような状態にしたいのか）	行政事務の情報などを共有し、円滑な自治会運営を図る。
現状・課題	多様化する住民ニーズへの対応が増加してきている。			
市が行う理由及びその根拠	その他	自治会の円滑な運営を図るため。		
事務事業概要	各区の事務連絡調整と振興発展のための研修視察などを実施する。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量
	中野地区区長会総会			春季1回、秋季1回
	中野地区区長会理事会・研修視察			理事会3回、研修視察1回
	防犯活動（信州中野駅前交番広報紙の回覧）			月1回 広報紙全戸回覧

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		
補正予算		円			—
合計		円	0	0	0
決算（見込）額 A		円			—
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
H29は予算額	一般財源	円	0	0	0
正規職員数		人			
人件費 B		円	0	0	0
総事業費 A+B		円	0	0	0
市民1人当たりコスト		円	0	0	0

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
年度事業計画の実施した割合		維持	目標	100.0	%	100.0	%	100.0	%
			成果	100.0	%	100.0	%	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由	年度事業計画どおりに事業を実施することにより、円滑な自治会運営が図られたこととなるため。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引続き、連絡調整、情報の共有や各種事業を実施する。						

